

# ビッグデータ、IoT

## 時代のための

# AI 入門講座

主催: 兵庫県立神戸高等技術専門学院  
兵庫県立大学

情報化技術のめざましい進歩は、社会のあらゆる領域に多大な影響を与えています。とりわけ、ビッグデータはIoTの発達で容易に収集できるようになり、AIの発達によって分析・活用されつつあります。

こうした技術とはどのようなものかをひもとく講義を午前に行い、午後にはAI活用で多用されるプログラミング言語 Python によるプログラミングに取り組みます。

この講座を通して、AIの基礎を知り、来たるべき時代を乗り越える力を身につけませんか？

【日 程】 令和2年1月16日(木)、1月24日(金)

【会 場】 起業プラザひょうご (サンパル6F)  
神戸市中央区雲井通5-3-1

【対 象】 ビッグデータやIoTに興味があり、将来AIを活用しようとする企業の方

【参加費】 3,500円(税込み)

【定 員】 10名(受講の可否を12月23日(月)以降にメールで連絡します。)

【その他】 <https://winpython.github.io/>からWinPythonをダウンロードし、インストールしたWindows PCをご持参ください。

【お申込み】 裏面の注意事項を確認のうえ、12月20日(金)までに簡易システムからお申し込み下さい

URL : <https://www.shinsei.elg-front.jp/hyogo/uketsuke/form.do?acs=AI>



連絡先: 兵庫県立神戸高等技術専門学院 在職者訓練担当 (山田、永野)

TEL : (078) 794-6633

日程	時間	区分	テーマ	内容
1月16日(木)	10:00 ~ 12:00	講義	現代 AI 事始め	産業界で不可欠となった現代 AI の基礎技術である機械学習 <sup>1</sup> 、特に深層学習 <sup>2</sup> (ディープラーニング) を中心に発展過程や基礎を学ぶ。
	13:00 ~ 17:00	実習	AI のための Python 入門	AI の実装においては、現在 Python と呼ばれるプログラミング言語が広く普及しており、これを習得することが現在 AI を学ぶ上で不可欠である。本実習ではまずはじめに Python 言語の基礎を学習する。
1月24日(金)	10:00 ~ 12:00	講義	機械学習の基礎技術	画像認識や音声認識などの各種応用に触れながら、機械学習、特に深層学習の基礎であるニューラルネットワーク <sup>3</sup> の基礎技術を中心に学ぶ。
	13:00 ~ 17:00	実習	Python による AI 実装入門	Python の代表的な機械学習ライブラリである scikit-learn を用いると様々な機械学習手法を試すことができる。本実習では、このライブラリを利用して、分類や認識のための AI 実装の基礎技術を学ぶ。

\*1 明示的にプログラミングすることなく、コンピュータに学ぶ能力を与えようとする研究分野

\*2 人間が自然に行うタスクをコンピュータに学習させる機械学習の手法のひとつ

\*3 脳機能に見られるいくつかの特性に類似した数理的モデル

#### ★注意事項★

- ・受講料については、別途兵庫県の「納入通知書」を郵送しますので、納付期限(納入通知書に記載)までに金融機関(ゆうちょ銀行以外)で納入の上、領収書を受講初日に持参してください。
- ・勤務先名にてお支払いの場合は「納入通知書」を勤務先に送付いたします。
- ・受講ができなくなった場合、開講日の3日前(土・日・祝日は除く)までに連絡があれば、受講料を返却します。連絡がない場合は、受講料を全額負担して頂くことになります。
- ・受講できなくなった場合は速やかに当学院までご連絡ください。

**【講師】 松井 伸之 氏** 現在、兵庫県立大学 名誉教授・特任教授

兵庫県立大学産学連携・研究推進機構 人工知能教育センター

(研究部長・人工知能研究アドミニストレーター)

兵庫県技術参与(兵庫県立工業技術センター)

計算機科学・人工知能などの体系的教育・研究にあたるとともに、ニューロコンピューティングなどの機械学習や量子コンピューティングを基盤とした量子機械学習を中心にそれらの基礎理論および画像認識・時系列予測などへの応用研究を行っている。

**磯川 悌次郎 氏** 現在、兵庫県立大学大学院 工学研究科 電子情報工学専攻 准教授

兵庫県立大学産学連携・研究推進機構 人工知能教育センター 副センター長

自然計算に基づく人工知能技術およびナノコンピューティング、分子ロボティクスなどに関する研究を展開している。